



2022年7月15日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒木 哲也
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 管理部 部長 寺本 直樹
(TEL 03-6435-7130 (代表))

流用資金の一部返還に伴う特別利益の発生に関するお知らせ

2021年6月21日付「第三者委員会の最終調査報告書公表及び役員報酬の減額に関するお知らせ」(以下、「2021年調査報告書」という。)にて公表のとおり、当社元取締役である石動力(以下、「元取締役」という。)により、多額の当社資金が不正に流出していたことが発覚いたしました。

その後当社は流出した資金の回収に努めておりますが、このうち、2021年調査報告書に記載されたソフトウェア会社(以下、「システム会社F」という。)を通じて流出した金額のうち一部について、下記のとおり本日付でシステム会社Fから当社が指定する銀行口座へ返還を受けたため、2022年12月期第3四半期において特別利益が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 資金流用の一部返還についての概要

2021年調査報告書で公表のとおり、元取締役は外部に実在するシステム会社Fを利用して、当社からシステム会社Fに対して計131,058,000円の送金を行わせ、その資金の大部分を元取締役自身が支配する事業会社に対して送金を行う方法により、不正に資金を流出させておりました。

上記の資金流用について、当社はシステム会社Fに対して流出した資金の一部について返還を求めておりました。その結果、システム会社Fの利得分を含む2,800万円を返還額とすることで当社とシステム会社Fとの間で合意に至り、本日、返還額である2,800万円について当社が契約する弁護士事務所の銀行口座に対してその振り込みがなされました。

なお、当社元取締役に対しては引き続き求償対応を続けてまいります。

2. 特別利益の計上

システム会社Fから、当社が契約する弁護士事務所の銀行口座に返還された金額28,000,000円のうち、当該返還にかかる弁護士報酬を差し引いた26,787,352円を、2022年12月期第3四半期において受取賠償金として特別利益を計上する見込みです。

3. 業績に与える影響

上記の特別利益計上に伴う2022年12月期通期業績への影響につきましては現在精査中であり、その影響

が判明次第、お知らせいたします。

以上